

KARLSSON - 取扱説明書 -

QUALITY TIME

※生産国は外装部に記載しております。
※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

設定方法について

〈壁掛け時計一般〉

時刻を設定するには裏面「時刻設定ダイヤル」を矢印の方向に回します。(※直接手で針を動かさないでください)

〈置き時計一般〉

- ・時刻設定 (※アラーム付き時計は設定をする前に、一度針を12時間回してください)
時刻を設定するには裏面「時刻設定ダイヤル」を矢印の方向に回します。
- ・アラーム設定 (※アラーム機能のある機種のみ)
アラーム時刻を設定するには、裏面「アラーム設定ダイヤル」を矢印の方向に回します。
アラーム機能はスイッチがオンのときのみ動作します。
※スイッチをオンの位置にすると、午前と午後の両方の時間にアラームが鳴りますのでご注意ください。
アラームを解除するには、アラームスイッチをオフの位置に動かします。
- ・ライト表示 (※ライト表示機能のある機種のみ)
裏面のライトボタンを押している間、ディスプレイを明るく表示します。

P1

●KA5878-Alarm Clock Copper Mirror LED, KA5879-Alarm Clock Silver Mirror LED

電源:付属 USB ケーブル DC 5V/500mA (USB アダプタ別売) または単4 電池 (1.5V) ×4 (別売)、
付属ボタン型電池 (CR2032)×1 【時刻内蔵メモリ】
※普段使い時は付属の USB ケーブルをご利用ください。(単4 電池は非常時電源としてご利用頂けますが、消費電力が大きい為)
主な機能:LED スクリーン、時刻/温度/年月日表示、アラーム (最大3 件まで登録可)、ディスプレイ明るさ調整 (3 段階)、パワーセーブ

【はじめに】

ボタン電池部の透明絶縁シートを引き抜きます。
電源をセットすると「ピッ」という音が鳴り、起動します。初回起動時は時刻等の設定が必要です。背面のセットボタンを2秒間長押しして設定モードを有効にします。点滅している項目をアップ/ダウンボタンを押して調整します。次の項目に移る際は、セットボタンを押します。

設定項目の流れ

年-月-日-12/24時間表示-時-分-アラーム1 (オン/オフ-時-分)-アラーム2 (オン/オフ-時-分)-アラーム3 (オン/オフ-時-分)-ワークデイ (オン/オフ)-終了

- ※設定モードは15秒間操作がなければ、時刻表示に戻ります。
- ※設定時アップ/ダウンボタンの長押しで素早く設定が行えます。
- ※12時間表示にした場合、午後の時間になると時桁の左上にドット「・」が表示されます。
- ※分析の右上にドット「・」が表示されている場合は、アラームがオンになっています。アラームはいずれかのボタンを押すと止まります。
- ※ワークデイがオンの場合は月～金曜日までアラームオン、土/日曜日はオフとなります。またワークデイがオフの場合、全日アラームが鳴ります。
- ・摂氏/華氏の変更 - アップボタンを押して温度を℃から°F (又は°Fから°C) に変更できます。
- ・表示内容の変更 - セットボタンを押して表示モードを変更できます。
DP-1:時刻/温度 (10秒)、年/月/日 (5秒) が交互に表示されます。DP-2:時刻と温度が常に表示されます。
- ・ディスプレイの明るさ調整 - アップボタンを長押しして、ディスプレイに「L1」が表示されたらアップ/ダウンボタンを押してL1/L2/L3を選択します。
初期設定では18:00～翌6:59の間、ディスプレイの調光が自動的に暗くなるように設定されています。
- ・パワーセーブ (Sd) を使用する - ダウンボタンを押し、パワーセーブモードの設定ができます。
オンになるとディスプレイ表示が約15秒後に消灯します。一定の大きさの音や、微振動に反応しディスプレイを表示します。
- ・時刻内蔵メモリ - 電池カバーを外し、さらに内側の蓋をプラスドライバーで開きボタン型電池 (型番:CR2032) ×1 をセットしておく、電源オフの状態でも時刻を刻み続けます。この機能が作動していない場合はボタン型電池を交換する必要があります。

P3

特定の製品について

〈製品番号は外装部に記載しています〉

●KA5868 - Alarm Clock Boxed LED

電源:付属 USB ケーブル DC 5V/1A (USB アダプタ別売) または単4 電池 (1.5V) ×3 (別売)
※普段使い時は付属の USB ケーブルをご利用ください。(単4 電池は非常時電源としてご利用頂けますが、消費電力が大きい為)
主な機能:LED スクリーン、時刻/日付/温度表示、アラーム (最大3 件まで登録可)、ディスプレイ明るさ調整 (3 段階)、パワーセーブ

【はじめに】

電源をセットすると「ピッ」という音が鳴り、起動します。初回起動時は時刻等の設定が必要です。
背面のセットボタンを2秒間長押しして設定モードを有効にします。点滅している項目をアップ/ダウンボタンを押して調整します。
次の項目に移る際は、セットボタンを押します。

設定項目の流れ

年-月-日-12/24時間表示-時-分-アラーム1 (オン/オフ-時-分)-アラーム2 (オン/オフ-時-分)-アラーム3 (オン/オフ-時-分)-ワークセーブ (オン/オフ)-終了

- ※設定モードは15秒間操作がなければ、時刻表示に戻ります。
- ※設定時アップ/ダウンボタンの長押しで素早く設定が行えます。
- ※12時間表示にした場合、午後の時間になると時桁の左上にドット「・」が表示されます。
- ※時桁の右上にドット「・」が表示されている場合は、アラームがオンになっています。アラームはいずれかのボタンを押すと止まります。
- ※パワーセーブをオンにするとディスプレイ表示が約15秒後に消灯します。一定の大きさの音や、微振動に反応しディスプレイを表示します。
- ・摂氏/華氏の変更 - アップボタンを押して温度を℃から°F (又は°Fから°C) に変更できます。
- ・アラームを設定する(クイック設定) - ダウンボタンを3秒間長押しし、ディスプレイに「--A1」と表示されたら、再度ダウンボタンを押してAL1のオン/オフを選択します。セットの流れは次の通りです。【アラーム1 (オン/オフ-時-分)-アラーム2 (オン/オフ-時-分)-アラーム3 (オン/オフ-時-分)-終了】
- ・表示内容の変更 - セットボタンを押して表示モードを変更できます。
DP-1:時刻 (10秒)、日付 (3秒)、室内温度 (3秒) の循環表示 DP-2:時刻が常に表示されます。
- ・パワーセーブ (Sd) を使用する (クイック設定) - ダウンボタンを押し、パワーセーブモードのオン/オフ設定ができます。
- ・ディスプレイの明るさ調整 - アップボタンを長押しして、ディスプレイに「L3」が表示されたらアップ/ダウンボタンを押してL1/L2/L3を選択します。
初期設定では18:00～翌6:59の間、ディスプレイの調光が自動的に暗くなるように設定されています。

P2

●KA5899 - Table Clock Boxed LED

電源:付属 1.5 M USB-C ケーブル 5V/1A (USB アダプタ別売)、付属ボタン型電池 (CR2032)×1 【時刻内蔵メモリ】
主な機能:LED スクリーン、時刻表示

【はじめに】

ボタン電池部の透明絶縁シートを引き抜きます。電源をセットすると「ピッ」という音が鳴り、起動します。初回起動時は時刻等の設定が必要です。背面のセットボタンを2秒間長押しして設定モードを有効にします。点滅している項目をアップ/ダウンボタンを押して調整します。次の項目に移る際は、セットボタンを押します。※設定モードは15秒間操作がなければ、時刻表示に戻ります。※設定時アップ/ダウンボタンの長押しで素早く設定が行えます。

- ・12時間/24時間表示 - 切り替えるには、「ダウン」ボタンを押してください。
- (12時間形式表示:午前0時から正午まで「AM」ライトを表示、正午から午前0時まで「PM」ライトを表示)
- ・時刻内蔵メモリ - 電源オフの状態でも時刻を刻み続ける機能です。電源異常時、ムーブメント内部が正常に作動しない場合は、電池(CR2032)が装着されているかご確認ください。この機能が作動していない場合は、電池を交換する必要があります。

●KA5941- Alarm Clock Data Flip

・時刻設定 (時刻とアラームを設定する前に、針を12 時間回してください。) 時刻を設定するには裏面「時刻設定ダイヤル」を矢印の方向に回します。

- ・アラーム設定 - 裏面「アラーム設定ダイヤル」を矢印の方向に回します。アラーム機能はスイッチが「オン」のときのみ動作します。
※向かって左のボタンを押し込んだ状態が「オン」となります。※午前と午後の両方の時間にアラームが鳴りますのでご注意ください。
アラームを解除するには、アラームスイッチを「オフ」の位置 (押し込んでいない状態) にします。

・日付/曜日設定 - 向かって真ん中のボタンで日付、右のボタンで曜日を設定します。※日付、曜日は日付を跨いで自動で更新されません。

●KA5953 - Wall Clock Data Flip

1. 単三電池を1本入れます。
2. 裏面の時刻設定ダイヤルを矢印の方向に回し、針を正しい時刻に合わせます。設定時の針の位置が午前0時の場合、
2-a: 現在の時刻が午前8時の場合、時計を時計回りに午前8時に合わせてください。
2-b: 現在の時刻が午後8時の場合、時計を時計回りに1周させて12時を超え、午後8時に合わせてください。
3. 時計裏側のカレンダーホールを反時計回りに回して、正しい曜日と日付に合わせます。

●KA5967 - Wall Clock Arlo pendulum

1. 裏面に固定されているバーをストッパーから外し、バー下部に振り子をひっかけます。
2. 裏面の時刻設定ダイヤルを矢印の方向に回し、針を正しい時刻に合わせ、単三電池を2本入れます。

P4